

# 動脈瘤について

今回は心臓血管外科の部長、栗山充仁  
医師が動脈瘤の治療法や手術について、  
教えてくれました。



▲栗山充仁医師

とも呼ばれるように、  
動脈瘤手術と言われ

自覚症状がほとんどあ  
りません。そのため他  
疾患の検査でたまたま  
診断されることが多い  
病気で、多くは高血  
圧や動脈硬化などが原  
因と言われており、治  
療法は内科的治療では  
なく外科的手術となり  
ます。動脈瘤の厄介な  
ところは、大きくなる  
と今まで無症状であつ  
たのに突然破裂して死  
に至ってしまうこと  
です。破裂する確率は動  
脈瘤の大きさに比例し  
ますが、小さくても形  
状によっては破裂する  
場合もあります。

と今まで無症状であつ  
たのに突然破裂して死  
に至ってしまうこと  
です。破裂する確率は動  
脈瘤の大きさに比例し  
ますが、小さくても形  
状によっては破裂する  
場合もあります。

対して破裂後の手術リ  
スクは70%以上となっ  
てしまします。従って  
治療を考えるのであれ  
ば破裂した時ではなく、  
破裂前に行くべきと考  
えています。高齢者や  
何かと持病が多い方で  
も、最近ではステント  
グラフト治療が可能な  
場合があり、胸部や腹  
部を切らなくても動脈

瘤は治療可能となつて  
きました。

大きくても小さくても動脈瘤が気になる場合は、心臓血管外科を一度受診してください。

社会福祉法人



恩賜財団 済生会今治病院

今治市喜田村7丁目1番6号

<https://www.imabari.saiseikai.or.jp/>

☎0898-47-2500



著名人が大動脈疾患  
で大手術を受けたり残  
念ながら亡くなられた  
報道もあり、テレビや  
新聞で動脈瘤という言  
葉を耳にすることが多  
くないでしょうか。生  
活習慣の変化や高齢化  
社会に加えて画像診断  
の進歩により、動脈瘤  
と診断されることが増  
えてきています。動脈  
瘤は部位別に胸部と腹  
部に分類されます。動  
脈瘤は Silent Killer

場合もあります。

場合もあります。